

令和3年度 学校経営計画及び学校評価

1 めざす学校像

<教育方針>

豊かな情操と気品ある人格を育み、これからの社会を支える健全な精神を持つ若者を育成する。
 「情操」とは、美しいものや優れたものに対して素直に感動できる心。相手の良いところに気づき、相手を敬うことができる力
 「気品」とは、落ち着いた振舞い、優しい気持ちで人と接することのできる精神的な美しさ

<夕陽丘教育の4つの柱>

- 1 自ら考え、行動できるように自主自律の心を育む学校
- 2 幅広い教養を身に付け、一人ひとりが自己実現を達成できる力を養う学校
- 3 国際的視野をもち、社会の変化に対応できるグローバル人材を育成する学校
- 4 国内最高レベルの音楽教育を推進する学校

2 中期的目標

- 全ての教育活動に「自主・自律」、「グローバル」の観点を取り入れる。
- 3SK【SEIRI、SEITON、SEISOU、KIKIKANNRI】で学力向上と働き方改革を推進する。

1 豊かな人間性の涵養と「自主・自律」の心を育む

(1) 基本的な生活習慣を確立し、学業及び行事に主体的・協働的に取り組む。

- ア 学生自治を基本に、学校生活・行事・部活動に主体的・協働的に取り組み、快活な学生を育てる。
 ※自己診断生徒 95% (H30:89.1%,R1:93.6%,R2:95.5%)
- イ 身近な事柄を通じて、他者理解や思いやりの心など豊かな人間性を身に付ける。
 ※自己診断生徒 95% (H30:94.3%,R1:96.0%,R2:94.4%)
- ウ 道徳教育推進教師を中心に、道徳教育の充実を図る。
 ※自己診断生徒 80% (H30:76.9%,R1:85.3%,R2:79.3%)

(2) 学校、保護者、地域が一体となって安心安全で温もりのある学校・街づくりに参画する。

- ア 「こころの再生」にかかるあいさつ、学校・地域のクリーンアップ、高齢者施設、病院との交流活動を行う。
 ※自己診断生徒 95% (H30:88.2%,R1:95.1%,R2:94.2%)
- イ 教育相談・支援体制を充実させるとともに、家庭、専門人材、外部機関等と連携し、生徒一人ひとりに応じた教育活動を推進する。
 ※自己診断生徒 85% (H30:75.5%,R1:82.5%,R2:84.6%)
- ウ 「夕陽丘高校いじめ防止基本方針」に基づき、学校全体でいじめの未然防止、早期発見・早期解決に取り組む。
 ※自己診断生徒 85% (H30:81.6%,R1:86.0%,R2:84.7%)
- エ 防犯・防災を含む危機管理体制、3SKを日常化し、安心安全な教育環境を整える。
 ※自己診断生徒 80% (H30:81.8%,R1:85.9%,R2:80.9%)

2 基礎学力を充実させ、「夢」や「志」を育み自己実現を達成できる力を養う

(1) 新学習指導要領を見据えたカリキュラム・マネジメントを確立し、「確かな学力」を育成する。

- ア 総合的な探究の時間「夕陽学」を軸に、各教科・行事等の教育活動をつなぎ、学校における「協働」を実現する。
 ※自己診断教員 85% (H30:83.9%,R1:84.0%,R2:84.8%)
- イ 新学習指導要領を見据えた教育課程の編制と授業の充実を図る。
 ※自己診断教員 80% (H30:78.6%,R1:80.0%,R2:86.9%)
- ウ BYODに取り組み、「主体的で対話的な深い学び」の実現と授業改善につなげる。
 ※自己診断教員 95% (H30:96.4%,R1:94.0%,R2:95.6%)
 (令和元年度「BYODによるICT利活用の実践」オープンネット切り替えスイッチ(教室)内)フィルタリング 260万円)
- エ コロナ禍における休業等を踏まえ、オンライン等のネットワークを介して自律的な学びを高める。
 ※自己診断生徒 60% (R2:46.5%)

(2) 系統的にキャリア教育を推進し、進路目標を明確にし、実現につなげる。

- ア 各学年の生徒に応じた進路の取組みを行う。
 ※自己診断生徒 85% (H30:83.6%,R1:84.1%,R2:84.9%)
 ※志望校決定率 70%以上 (R2:75.6%)、国公立・関西5私大(関関同立近大)250名合格 (R2:344名)
- イ 3SKで学力向上と働き方改革を推進する。

3 国際的な視野を広げ、グローバルに活躍できる人材を育成する

(1) 海外研修や授業等を通じて、多様性を理解するとともに、自身のキャリアデザインを考える。

- ア 海外修学旅行、ニューヨーク語学研修、ウィーン音楽研修を継続発展する。
- イ グローバルに使える力として多様性・英語の4技能をバランスよく育成する。
 ※英語学力調査のスコア R4:65%、英検合格 R4:40名 (R2:英語学力調査のスコア 2年63%、英検2級合格者36名)

(2) 国内にいながらにして国際交流を体験できるような様々な機会を提供する。

- ア 海外からの学校訪問や留学生を積極的に受け入れ、日々の学習活動と関連をもたせ、国際交流の内容を深化する。
- イ SDGsをテーマに、生徒の主体的な取組み及び国際交流の活動(オンラインによる国際交流活動を含む。)を学校全体で計画的に行う。
 ※自己診断生徒 95% (H30:89.6%,R1:93.6%,R2:72.8%)

4 府内公立唯一の音楽科設置校として、国内最高の音楽教育を推進する

(1) 国や府の推進事業等を積極的に活用し、国内外のトップアーティストを招聘した特別レッスン、特別公開講座を実施する。

- ア 国際舞台で活躍することを意識した特別レッスン、特別公開講座を取り入れる。
- イ 一流の指揮者を招聘して、ザ・シンフォニーホールでの定期演奏会、音楽科25周年(令和2年)事業を企画・実現する。

(2) 生徒等の企画運営による学内演奏会やアウトリーチ活動を展開する。

- ア 校内のヴィオーラホール等を活用して、また、近隣ホール・小学校、地域での音楽会を実施する。

(3) 国内及び海外の大学等と連携し、交流を促進する。

- ア 大阪教育大学、台湾、オーストリア、ハワイの学校と交流を継続する。

5 広報活動の充実

(1) 上の1~4の中期的目標の成果を効果的に発信する。

【学校教育自己診断の結果と分析・学校運営協議会からの意見】

学校教育自己診断の結果と分析 [令和3年10月実施分]	学校運営協議会からの意見																																																				
<p>学校生活をより充実したものとするため、生徒・保護者・教職員に対して、学校教育活動や取組みに関するアンケートを10月に実施しました。今年は保護者の方からの回答方法をフォーム作成ツール（Google フォーム）に変更し、575名の方にご協力いただきました。昨年は749名だったので来年度以降のアンケート回答方法を再度検討したいと考えています。</p> <p>○生徒に対する質問では、「友達関係がうまくいっている（95.9%）」「学校行事が楽しい（95.3%）」「学校は部活動に積極的に取り組んでいる（96.4%）」などの肯定的回答が例年通り高くなっています。生徒たちに自主自律の精神が育っていると感じます。</p> <p>昨年度の臨時休校により、「休業中の家庭学習はしっかり取り組めましたか」という質問に対して「しっかり取り組めた」と肯定的に答えた生徒は46.5%から61.8%とポイントを上げています。1人1台端末によってオンラインを活用した自宅学習が進んできていると考えられます。また、進路情報に関する項目において90.9%と高い数値となっています。</p> <p>○保護者への質問では、「友達関係」「学校行事」「部活動が活発」などの質問に対する肯定的回答が90%を超えています。特に今年は、外部の体育館を利用した体育祭や全校生徒でそれぞれが工夫を凝らした文化祭などの成功が高く評価されているように思います。しかし、コロナの影響により「国際交流」「学校行事への参加」「PTA活動」については、昨年同様低い値となっており、今後どのような状況となるかわからない中、それぞれの有り様を検討する必要があります。また、学校からの連絡手段として、「学習支援クラウドサービス（Classi）」が90.9%と高い数値となっているが、プリント・HP等、複数の方法での情報発信を今後も更にスピードアップできるよう学校として工夫していきます。</p> <p>○記述欄にいただきましたご意見も教職員全体で共有し、今後の教育活動に反映できるよう考えていきます。</p> <p>令和3年度学校教育自己診断 肯定的回答率の高い質問</p>	<p>第1回(5月25日に予定していましたが、コロナの影響により文書による開催に変更しました) 令和3年度の学校経営計画は、令和2年度までの取り組み内容とそれに関する学校評価結果を踏まえて、合理的に作成されており、妥当なものである。特に以下の点については、協議会として高く評価したい。</p> <p>① ICT（特に、1人1台端末の環境）活用と、それを発展させるための組織的取り組み、校務の情報化 ②①を活かした、国際交流活動 ③教育相談や進路指導の体制の整備</p> <p>①については、コロナ禍が落ち着いてからも、それが継続・発展するように取り組んでいただきたいと考える。また、令和4年度からの新学習指導要領の全面実施において課題となることが予想される「観点別学習状況評価」については、校内研修等を計画されているが、それを強化することが望まれる。さらに、昨年度からコロナ禍で実施が難しくなっている地域との連携については、防災に関するものは、喫緊の課題であるし、地域組織の支援も得られそうであるから、なんらかの実施を検討していただきたい。</p> <p>第2回(11月9日)の協議 ○これまでの教育活動と学校経営計画進捗状況に対していただいた意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の中で、やるべきこと・やれることを自主自律の精神のもと取組まれている。特に体育祭（外部体育館を借用して実施）・文化祭（規模を縮小）や近隣中学校との合同合唱など感染対策を講じながら実施されているのはよい。 ・1人1台端末を活用した教育活動について、ICTに関して進んでいると思う。GIGA スクール構想にもあるように今後は持ち帰り学習などの課題に学習支援ソフトも活用すればいいのではないかと。 ・今日の授業を見ているとパソコンの横に教科書も開かれていて、それぞれの必要とする点を生かされていると感じた。アナログとデジタルの過渡期とも感じた。 ・国際交流に関しては、コロナにより対面で行うことはできないが、経営計画にもあるように国内にいながらオンライン交流を積極的に取り入れているのはいいことである。時差の問題など苦勞もあるが今後も工夫して行ってほしい。 ・地域交流については、正直、地域自体が様々な活動ができない状態になっている。特に校区内の小学校では、児童数増で校庭に仮校舎を建てるなどの対応で、運動会も学年別で実施している。2年間も続けて地域活動が止まると、継承できなくて今後できるかどうか不安である。これまでと同じことはできない。密にならないよう工夫して行いたい、そもそもふれあうことが地域行事であり、苦しいところである。 <p>PTAとしては、学校行事の配信はよかった。コロナでなくても平日の昼間に見に行けない場合もあるので、後日見ることができるとは、保護者としては助かるので、今後も続けてもらえればありがたい。</p> <p>同窓会も人数を制限して総会を実施した。密だからやめるのではなく、一部の人数に限った形でも行う工夫が必要。</p> <p><議決事項> 令和4年度使用教科書</p> <p>第3回(2月8日)の協議 ○学校経営計画・評価、学校教育自己診断等のアンケート結果に対していただいた意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度学校評価（今年度の取組み）については、大阪府立夕陽丘高等学校（以下、学校）の本年度の取り組み内容とそれに関する学校の自己点検の結果は、各種のデータに基づいて合理的に判断されており、妥当である。全体として、コロナ禍にあっても、学校の教職員が一体となって、生徒のためにできることに積極的に取り組んでいった姿勢に、学校運営協議会としては敬意を表したい。ただ、学校教育自己診断のいじめに関する項目で、生徒と教員の肯定率に差が生じていることに関して、教員組織の中での情報共有と組織の向かう視点について強化する必要があると考える。また、先の見通しの持たない中で、国際交流をオンライン交流で充実させるなど出来ることをしっかり取り組んでいる点や PTA 活動も制限される中、何かできることがあれば協力するとの関係性もできていて、いい環境にあると思う。 ・令和4年度学校経営計画については、新学習指導要領下での教科書・授業について、より総合的・探究的な授業展開や観点別評価、1人1台端末の活用などをこれまでのようにカリキュラム・マネジメントを生かして成果を出されることを期待している。 ・まとめとして、今年度の取組みについて、コロナの影響のある中で、できることを着実にを行い、定めた計画の指標を満たしている。との肯定的評価をいただいた。 <p><議決事項> 令和3年度学校経営計画および評価と令和4年度学校経営計画について、承認された。</p>																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>質問項目</th> <th>3年度</th> <th>2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">生徒</td> <td>学校での友達関係はうまくいっている</td> <td>95.9</td> <td>94.4</td> </tr> <tr> <td>学校行事は充実していて楽しい</td> <td>95.3</td> <td>94.4</td> </tr> <tr> <td>学校内で、先生や来客の方にあいさつができています</td> <td>95.8</td> <td>94.2</td> </tr> <tr> <td>学校行事では学校全体で協力して取り組んでいる。</td> <td>97.5</td> <td>95.5</td> </tr> <tr> <td>学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。</td> <td>90.9</td> <td>84.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">保護者</td> <td>学校での友達関係はうまくいっている</td> <td>93.9</td> <td>93.4</td> </tr> <tr> <td>体育祭や文化祭などの学校行事は活発に行われている</td> <td>96.2</td> <td>94.3</td> </tr> <tr> <td>部活動は活発に行われている</td> <td>92.1</td> <td>90.0</td> </tr> <tr> <td>学校は子どもの国際感覚を養うような国際交流行事を実施している。</td> <td>71.7</td> <td>77.8</td> </tr> <tr> <td>学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。</td> <td>68.7</td> <td>72.3</td> </tr> <tr> <td>PTA活動は、活発に行われている。</td> <td>72.8</td> <td>75.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">通信手段</td> <td>メールマガジン</td> <td>15.2</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>クラッシー</td> <td>90.9</td> <td>41.1</td> </tr> <tr> <td>ホームページ</td> <td>13.4</td> <td>12.8</td> </tr> <tr> <td>プリント</td> <td>39.0</td> <td>28.1</td> </tr> </tbody> </table>		質問項目	3年度	2年度	生徒	学校での友達関係はうまくいっている	95.9	94.4	学校行事は充実していて楽しい	95.3	94.4	学校内で、先生や来客の方にあいさつができています	95.8	94.2	学校行事では学校全体で協力して取り組んでいる。	97.5	95.5	学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。	90.9	84.9	保護者	学校での友達関係はうまくいっている	93.9	93.4	体育祭や文化祭などの学校行事は活発に行われている	96.2	94.3	部活動は活発に行われている	92.1	90.0	学校は子どもの国際感覚を養うような国際交流行事を実施している。	71.7	77.8	学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	68.7	72.3	PTA活動は、活発に行われている。	72.8	75.9	通信手段	メールマガジン	15.2	18	クラッシー	90.9	41.1	ホームページ	13.4	12.8	プリント	39.0	28.1	
	質問項目	3年度	2年度																																																		
生徒	学校での友達関係はうまくいっている	95.9	94.4																																																		
	学校行事は充実していて楽しい	95.3	94.4																																																		
	学校内で、先生や来客の方にあいさつができています	95.8	94.2																																																		
	学校行事では学校全体で協力して取り組んでいる。	97.5	95.5																																																		
	学校は、進路についての情報をよく知らせてくれる。	90.9	84.9																																																		
保護者	学校での友達関係はうまくいっている	93.9	93.4																																																		
	体育祭や文化祭などの学校行事は活発に行われている	96.2	94.3																																																		
	部活動は活発に行われている	92.1	90.0																																																		
	学校は子どもの国際感覚を養うような国際交流行事を実施している。	71.7	77.8																																																		
	学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	68.7	72.3																																																		
	PTA活動は、活発に行われている。	72.8	75.9																																																		
	通信手段	メールマガジン	15.2	18																																																	
クラッシー		90.9	41.1																																																		
ホームページ		13.4	12.8																																																		
プリント		39.0	28.1																																																		

3 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標【R2年度値】	自己評価
1 豊かな人間性の涵養と「自主・自律」の心を育む	<p>(1) 基本的な生活習慣の確立、学業等へ主体的・協働的に取り組む。</p> <p>(2) 安心安全で温もりのある学校づくり</p>	<p>ア 基本的な生活習慣を確立する。 ・あいさつ週間・遅刻週間の実施。</p> <p>イ あらゆる教育活動において、人権感覚を育成する。 ・生徒向け人権学習の充実 ・教職員向け研修の実施 ・道徳教育の充実を図る。</p> <p>ウ 学生自治を基本とした学校行事等の実施</p> <p>エ 地域等との交流活動を実施する。</p> <p>オ 教育相談体制を充実する。 ・教育相談、支援委員会の機能を充実する。 ・学年会や職員会議等において生徒情報を共有する。 ・食物アレルギー対応マニュアルの周知、校内研修を実施する。</p> <p>カ 安心安全な教育環境の整備 ・生徒情報の共有やアンケートの実施により、いじめの早期発見・早期解決をめざす。 ・区役所等外部と連携した防災訓練や3SKに係る校内点検を実施する。(防犯・防災を含む危機管理体制の充実)</p>	<p>ア ・遅刻者数の減少 昨年度比20%減 ・生徒向け学校教育自己診断における「あいさつ」の肯定率 95%以上【94.2%】</p> <p>イ ・人権学習等の事後アンケート肯定率 80%以上 ・教員向け学校教育自己診断における人権に関する項目の肯定率 90%以上【95.7%】</p> <p>ウ ・生徒向け学校教育自己診断における学校行事に関する肯定率 90%以上【94.4%】 ・部活動に関する肯定率 85%以上【89.2%】</p> <p>エ ・交流活動回数 10回以上【2回】</p> <p>オ ・生徒向け学校教育自己診断における「先生に相談しやすい」の肯定率 80%以上【84.6%】 ・教員向け学校教育自己診断における教育相談関連の項目の肯定率 85%【87.0%】</p> <p>カ ・生徒向け学校教育自己診断における「いじめ」に関する項目の肯定率 85%以上【84.7%】 ・実施内容、回数</p>	<p>ア・遅刻数:1900 (△) ・「あいさつ」 生徒肯定率 95.8% (○) イ・人権学習肯定的意見のみ ・「人権項目」 教員肯定率 94.1% (◎)</p> <p>ウ・「学校行事」 生徒肯定率 95.3% (◎) 「部活動」 生徒肯定率 96.4% (◎)</p> <p>エ・交流活動回数 0回 (-)</p> <p>オ 「先生に相談しやすい」 生徒肯定率 86.6%(◎) 「教育相談の項目」 教員肯定率 88.5% (○)</p> <p>カ 「いじめ」 生徒肯定率 92.0% アンケート3回 (◎)</p>
2 基礎学力を充実させ、「夢」や「志」を育み自己実現を達成できる力を養う	<p>(1) カリキュラム・マネジメントを確立し、「確かな学力」を育成する。</p> <p>(2) キャリア教育を推進し、進路目標を明確にし、実現につなげる。</p>	<p>ア 夕陽学委員会が中心となり、総合的な探究の時間「夕陽学」の完成をめざす。</p> <p>イ 新学習指導要領を踏まえた教育課程を編制する。</p> <p>ウ BYODに取り組み、「主体的で対話的な深い学び」を充実する。 ICTを効果的に取り入れ、一斉、個別、協働学習の組み合わせにより、学びの深化を図る。</p> <p>エ 自律的な学びを高める。</p> <p>オ 観点別評価の実施に向けて研究する。 ※アからエを実現に組織的に取り組み、それぞれの授業改善につなげるとともに、カリキュラムマネジメントを生かして教科等の業務に取り組むことにより、働き方改革を推進する。</p> <p>ア 系統的な進路指導の実施 ・学習支援クラウドサービスの有効活用 ・効果的な進路関係行事を実施する。 ・生徒の希望進路実現に向けた意識を高める。</p>	<p>ア、イ、ウ、エ、オ ・生徒向け学校教育自己診断における授業に関する項目の肯定率 80%以上【82.9%】 ・教員向け学校教育自己診断における授業に関する項目の肯定率 95%以上【95.6%】 分掌・教科等の取組みに関する項目の肯定率 70%【69.6%】 ・授業アンケート 平均 3.3 以上【3.55】 ・BYODに関するアンケートの肯定率「課題設定、学ぶ力、主体性」 70%以上【70.7%】 「ICT活用、主体的対話的な深い学び」80%以上【74.7%】</p> <p>・生徒向け学校教育自己診断における家庭学習に関する項目の肯定率 60%以上【46.5%】 ・校内教員研修の実施(教科・全体)</p> <p>ア ・進路講座実施回数 H31 維持、 ・志望校決定率 70%以上【75.6%】 ・国公立関西5私大(関関同立近大) 250名合格【344名】 ・生徒向け学校教育自己診断における進路に関する項目の肯定率 85%以上【84.9%】</p>	<p>・「授業」 生徒肯定率 86.4% (◎) 教員肯定率 100% (◎) 「分掌・教科等の取組み」 教員肯定率 83.9%(◎)</p> <p>・授業アンケート平均 3.56(○)</p> <p>・「課題設定等」 生徒肯定率 88.3% (◎) ・「ICT活用等」 生徒肯定率 88.7%(◎)</p> <p>・「家庭学習」 生徒肯定率 61.8% (○) ・校内研修:実施 (○)</p> <p>・進路講座実施回数維持 ・志望校決定率【67.2%】 ・国公立関西5私大(関関同立近大) 371名合格 ・「進路」 生徒向肯定率 90.9% (◎)</p>
3 国際的な視野を広げ、グローバルに活躍できる人材を育成する	<p>(1) 多様性の理解と自身のキャリアデザインを考える。</p> <p>(2) 国内にいながらにして国際交流を体験できる様々な機会を提供する。</p>	<p>ア 海外修学旅行等を実施する。</p> <p>イ 英語の4技能をバランスよく育成する。</p> <p>ア 海外からの学校訪問や留学生を積極的に受け入れ、国際交流の機会を充実する。 姉妹校：クラークスタウン北高校(アメリカ・NY)、鳳新高級中学(台湾)</p> <p>イ 国際交流の活動(オンラインによる交流活動を含む。)を学校全体で計画的に行う。 ・SDGsをテーマとした講演会を実施</p>	<p>ア ・事後アンケートにおける満足度 90%以上</p> <p>イ ・英語学力調査のスコア(生徒の8割):65%【1年未受験,2年63%】 ・英検2級合格者:40名【36名】 ・コミュニケーション英語の英語利用率:50%【70%】</p> <p>ア ・生徒向け学校教育自己診断における国際交流に関する肯定率 85%以上【72.8%】</p> <p>イ ・訪問が困難な状況での交流活動の継続実施 ・訪問先、受入校との事前事後の交流活動の継続実施 ・SDGsに係る取組や国際交流活動年3回実施【5回】 ・国際交流に係る生徒の取組人数 600人以上【52人】</p>	<p>ア・海外修学旅行は実施できず (-)</p> <p>イ・英語学力調査のスコア(生徒の8割):65.3%(○) ・英検合格者 56名(◎) ・英語利用率 73%(○)</p> <p>ア 「国際交流」 生徒肯定率 75.3%(△) ・海外からの留学生受け入れ2名(マレーシア、韓国) (-)</p> <p>イ 海外とのオンライン交流実施 7回 (○) 参加生徒のべ人数 約140名 (-) 参加生徒の満足度 100%</p>

府立夕陽丘高等学校

<p>4 府内公立唯一の音楽科設置校として、国内最高の音楽教育を推進する</p>	<p>(1)、国内外のトップアーティストを招聘した特別レッスン、特別公開講座を実施する。</p> <p>(2) 生徒等の企画運営による学内演奏会やアウトリーチ活動を展開する。</p> <p>(3) 国内及び海外の大学等と連携し、交流を促進する。</p>	<p>ア 国際舞台で活躍することを意識した特別レッスン、特別公開講座を実施する。</p> <p>イ 一流の指揮者を招聘して、ザ・シンフォニーホールでの定期演奏会を企画・実現する。</p> <p>ア 校内のヴィオーラホール等を活用して、また、近隣ホール・小学校、地域での音楽会を実施する。</p> <p>ア 大阪教育大学、台湾、オーストリア、ハワイの学校と交流を継続する。</p>	<p>ア ・特別レッスン・公開講座の満足度 100% 【100%】</p> <p>イ ・事後アンケートにおける満足度 100% 【100%】</p> <p>ア ・校内、近隣ホール・小学校、地域での音楽会の実施回数 6 回以上【4 回】</p> <p>ア ・年間 6 回以上【1 回】</p>	<p>ア. 満足度(肯定的回答): 100%(特に角野隼斗氏公開講座では普通科も含め満席) (○)</p> <p>イ. 満足度(肯定的回答) 100% (○)</p> <p>ア. 校内演奏会 6 回(うち 1 回はコロナで延期)、定期演奏会実施。近隣の生野聴覚支援学校生徒を招いての交流音楽会の実施。(◎)</p> <p>ア. ハワイプナホウ高校との交流を継続実施。(1 回) (△)</p> <p>他、大阪芸術大学との包括連携を提携し、次年度から在校生及び教育にかかわる人材・教材の交流を始める。</p>
<p>5 広報活動の充実</p>	<p>(1) 広報の在り方を検討する。</p>	<p>ア 1～4 の中期的目標の成果を効果的に発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報戦略を検討する。 ・学校説明会の実施 ・「夕陽丘の風だより」の充実 ・夕陽丘マガジンの発行 	<p>ア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報戦略ワーキング ・中学生対象説明会等の本校生徒の参加数 200 名以上【150 名】 ・掲示板 月 1 回更新 ・夕陽丘マガジンの発行(隔月 1 回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加数：180 名 (○) ・掲示板：月 2 回更新 ・マガジン：現時点で 4 号発行済み、3 月最終号予定 (○)